

# 人権まちづくり新聞

第3号  
編集発行  
枚方人権  
まちづくり協会

## 聴く人を魅了した沢さんの熱唱

### メセナひらかたで 弾き語りのコンサート

二月一日、メセナひらかたで、枚方人権まちづくり協会と枚方市が主催する「沢知恵ピアノ弾き語りコンサート」が開催され、三〇〇人を超える参加者で会場は満席でした。

このコンサートは、当協会の自主事業として企画されたもので、「ハンセン病回復者との出会い」と銘打

たれ、枚方市の民生委員も研修の一環として参加されました。コンサートは、真暗な舞台に一人立ち、スポットライトに浮かびあがった沢さんが、アカペラで「アメージング・プレイス」を厳かに歌うところから始まりました。

「日本語をもっと美しくうたう歌手」とも評価される沢さんですが、その後、「男はつらいよ」「故郷」など、よく知られた曲も含めて、圧倒的迫力のパフォーマンスに聴衆は魅了されました。



熱唱する沢知恵さん（メセナ枚方で）

また、語りでは、自らの生い立ち、その中でのハンセン病元患者、とりわけ元患者詩人との出会いを語られ、沢さんの音楽活動の根底にあるも



### 人権な街角

理解が進んできた盲導犬など、介助犬の存在ですが、その一方では、以前盲導犬を傷つけた行為がマスコミで報じられました。

### ご存じですが介助犬同伴可マーク

枚方市でも、まだまだ市民の間で十分な理解が進んでいない状況ではありません。

二〇〇三年に身体障害者補助犬法が施行され、公共の施設や交通機関では、介助犬の同伴を拒否してはならないとされています。しかし、一般の商業施設では、そこまでの理解はすすんでおらず、入店を拒否されることも少なくないといえます。

そこで考えだされたのが介助犬同伴可マーク。店舗の店先などに貼り、その店舗が、介助犬の同伴を受けいれていることを、一般の利用者に示すものです。最近では、市内の銀行や店舗でも見られるようになってきた同マーク（写真は、市内の大型店舗の入り口）。もっともって掲示する店舗が増え、市民の理解が進み、枚方市が障がい者にとって暮らしやすい共生の街になることを願ってやみません。

こんなことやってます  
**枚方人権まちづくり協会**

<p>〈人権まちづくり協会〉 TEL 072-844-8788（「福祉なんでも相談」を除く） [人権なんでも相談] 月～金/9時～17時半 [地域就労支援相談] 月～水/金 9時～17時半（要予約） [進路選択支援相談] 火曜日（要予約） 13時～17時/18時～20時 [福祉なんでも相談] 月～金/9時～17時半 専用TEL 072-844-8866</p>	<p>〈男女共生フロアウィル〉 以下、利用は女性のみ [電話相談] 月10時-12時/13時-17時 木13時-16時/17時-21時 専用TEL 072-843-7860 [生き方相談(要予約)] 水 13時-21時 金 10時-17時 TEL 072-843-5636 [法律相談(要予約)] 第2金/第3木 13時-16時 第1金/第4木 17時-20時 TEL 072-843-5636</p>
---	---

# 全市でいじめ防止の取り組み

一〇一三年に「いじめ対策推進法」ができ、いじめのない学校づくりは全国的に喫緊の課題ですが、枚方市でも二〇一四年に「枚方市いじめ防止基本方針」が策定され、「枚方市学校いじめ対策審議会」が設置されました。また、市教委の手による「ストップ！いじめ」

が、この四月、全校で新入生の保護者に配布されます。さらに、市立の全小中学校に「学校いじめ防止基本方針」と「いじめ防止対策委員会」ができ、いじめ防止のとりくみが広がっています。

そのような中、樟葉小学校では、「笑顔あふれる学校」を目指して、安心・安全な学校づくりの取り組みがすすめられています。

特に人権について考える全校集会で、先生方による「いじめ防止劇」や「紙芝居」などを通して、「いじめ」問題を子どもたちと共

に考える活動が行われています。

また、枚方地区人権擁護委員による「人権教室」が三年生と六年生の年間授業スケジュールに組み込まれており、人権教室で講師を務めた人権擁護委員は、次のような感想を述べておられます。

「校長先生はじめ、先生方の『いじめのない学校にしたい』という強い願いと前向きな姿勢に、心強さと、継続して取りくむ大切を実感しました」

教育委員会の話では、二〇一五年度の各学校の「教育計画」に具体的なとりくみが盛り込まれるそうです。



「写真上」人権擁護委員による人権教室 「写真下」先生方によるいじめ防止劇（いずれも樟葉小学校で）

## 紹介します

### 地域就労支援センター

地域就労支援センターでは、働きたいがなかなか就労に結びつかない、どのように就職活動すればいいのかわからないなどに、マンツーマンで相談に応じています。

ハローワークのように求人企業の紹介は出来ませんが、例えば、出産し育児で長期ブランクがある。どのような仕事に就きたいか迷っている。資格、経験が無い為、進路が決められない。また、履歴書、職務経歴書の書き方、面接の答え方など、相談者の様々な事情に合わせ、寄り添い、きめ細かな相談に応じています。

また、就労に結び付けてもらうため、パソコン講習会・介護職員初任者研修など、資格取得講座を実施（受講料無料、保育付1歳から就学前児）しており、広報・チラシなどでお知らせしています。

地域就労支援事業は、大阪府独自の事業で全市町村に配置されています。もちろん、守秘義務があり、安心して相談をしていただけます。

予約制になっていますので、お気軽にお電話してください。

枚方市地域就労センター（枚方市岡東町12-1-502  
NPO法人枚方人権まちづくり協会内 TEL844-8788）  
コーディネーター 酒井 晴美

枚方人権まちづくり協会設立10周年記念事業

### 市原悦子 朗読とお話の世界

- ◆ 5月28日(木)午後1時(12時半開場)
- ◆ 枚方市民会館大ホール
- ◆ 入場無料（整理券が必要）